

板橋区第二次文化芸術振興基本計画

平成26年度実施状況報告書

平成27年9月

板橋区

目次

1	板橋区第二次文化芸術振興基本計画の概要	1
	(1) 位置づけ	
	(2) 計画期間	
	(3) 重点目標	
	(4) 計画事業	
	①事業体系	
	②年次計画	
2	平成26年度の進捗状況の評価について	2
	(1) 評価の趣旨	
	(2) 評価の対象	
	(3) 評価の方法	
	(4) 評価の公表について	
3	平成26年度進捗状況	3
	(1) 進捗状況集計一覧	
	(2) 事業進捗状況一覧	
	(3) 進捗状況のまとめ	
4	個別事業進捗状況及び評価	8
5	計画の修正について	25
	(1) 事業名の変更	
	(2) 所管の変更	
	(3) 事業終了となった事業	
6	次期計画の策定に向けて	25

1 板橋区第二次文化芸術振興基本計画の概要

(1) 位置づけ

本計画は、文化芸術振興ビジョン（以下、「振興ビジョン」という。）の理念を尊重し、施策の具体化を図るとともに、第一次文化芸術振興基本計画（以下、「第一次計画」という。）の基本的な方向性を受け継ぎ、区の文化芸術振興の計画的な推進を図るものです。

(2) 計画期間

平成23年度から27年度までの5か年とします。

(3) 重点目標

次の2点を重点目標に掲げ、取り組みの推進を図ります。

- 板橋区固有の文化芸術資源を積極的に活用し、板橋区ならではの文化芸術の発信に努め、文化芸術の息づくまちのイメージ形成を図る。
- 子どもたちが多様な文化芸術を見て、触れて、体験できる仕組みづくりに取り組み、子どもの持つ優れた感性や豊かな創造性を育む。

(4) 計画事業

①事業体系

本計画の57事業は振興ビジョンとの整合性を図るため、振興ビジョンで提示する4つの施策の柱と、その中で展開する11の基本施策に沿って体系化します。また、事業の種類を、以下の4つに分類して表記します。

- 重点事業：重点目標に該当する事業
- 新規事業：本計画期間内に新規に実施する事業（重点事業の一部を含む）
- 新登録事業：第一次計画期間内（18年度～22年度）にすでに実施しており、本計画に新たに登録する事業
- 継続事業：第一次計画から引き続く事業

②年次計画

計画事業の年次計画の表記は以下のとおりです。

- 検討：事業の内容・実施方法等の検討、その他実施に向けた条件整備を必要とする場合
- 実施：新規事業を実施する当初の年度。次年度以降は、継続または推進となる
- 継続：前年度と変更なく実施する場合
- 推進：事業を量的・質的に充実する場合、または、事業内容・実施方法等の改善、見直し、その他の変更を行う場合

2 平成26年度の進捗状況の評価について

(1) 評価の趣旨

板橋区第二次文化芸術振興基本計画では、計画の推進の充実を図るため、毎年度事業ごとの実施状況を踏まえ、進捗状況の自己評価を行い、平成27年度の計画最終年度に向けた進行管理を図っていきます。

(2) 評価の対象

板橋区第二次文化芸術振興基本計画（平成23年度～27年度）の平成26年度の実施結果を評価します。

(3) 評価の方法

平成26年度の事業計画の進捗状況については、各所管による自己評価を基に、区として事業の評価をしております。評価の基準は以下のとおりです。

(評価の基準)

【計画を超えて進捗】：計画を超えて進捗している。

【計画どおり進捗】：計画どおりに進捗している。

【概ね計画どおり進捗】：概ね計画どおりに進捗しているが、更に改善の余地がある。

【計画の見直し・繰り延べ】：計画に遅れが生じていたり、他の要因から計画の変更・見直しや繰り延べが必要。

【事業終了】：事業終了(計画完了)

(4) 評価の公表について

区民の皆様へ、ホームページ等を通して本報告書を公開します。

3 平成26年度進捗状況

(1) 進捗状況集計一覧

平成26年度の施策の柱ごとの実施状況は以下のとおりです。

施策の柱	合計	計画を超えて進捗	計画どおり進捗	概ね計画どおり進捗	計画の見直し・繰り延べ	事業終了
文化芸術の風おこし	22 (3)	0	21 (3)	0	1	0
歴史文化の記憶つむぎ	11 (1)	2	8 (1)	0	0	1
文化芸術の人そだて	13 (4)	0 (1)	10 (3)	0	2	1
文化芸術の土づくり	11 (2)	1	10 (2)	0	0	0
合計	57 (10)	3 (1)	49 (9)	0	3	2

※()内は再掲事業

- ・計画を超えて進捗(3件) … 「No29 散策ツアー」「No32 埋蔵文化財教材使用授業」「No49 いたばしまちあるきマップ」
- ・計画の見直し・繰り延べ(3件) … 「No10 産業観光バスツアー」「No36 子ども向けミュージカル」
「No43 板橋新進音楽家フレッシュコンサート」
- ・事業終了(2件) … 「No23 いたばし薪能」「No39 独奏(こま)回し遊び月間」

(参考：平成25年度)

施策の柱	合計	計画を超えて進捗	計画どおり進捗	概ね計画どおり進捗	計画の見直し・繰り延べ	事業終了
文化芸術の風おこし	22 (3)	0	21 (3)	1	0	0
歴史文化の記憶つむぎ	11 (1)	1	9 (1)	0	0	1
文化芸術の人そだて	13 (4)	0 (1)	12 (3)	1	0	0
文化芸術の土づくり	11 (2)	1	10 (2)	0	0	0
合計	57 (10)	2 (1)	52 (9)	2	0	1

※()内は再掲事業

- ・計画を超えて進捗(2件) … 「No29 散策ツアー」「No49 いたばしまちあるきマップ」
- ・概ね計画どおり進捗(2件) … 「No7 板橋名人寄席」「No36 子ども向けミュージカル」
- ・事業終了(1件) … 「No23 いたばし薪能」

(2) 事業進捗状況一覧

文化芸術振興ビジョン		第二次文化芸術振興基本計画				平成26年度 評価	
施策 の柱	基本施策	番号	類型	計画事業	所管		
文化芸術の風おこし	個性あふれる文化芸術の創造	1	●	「自然と歴史と文化の里・赤塚」における文化芸術事業の推進	文化・国際交流課、財団	計画どおり進捗	
		2	●	「落語のまち」の事業展開	文化・国際交流課、財団	計画どおり進捗	
		3	●	美術館発信の美術デザインの普及	美術館	計画どおり進捗	
		4	◎	「文化芸術月間」の事業展開	文化・国際交流課、財団	計画どおり進捗	
		5	◎	景観的視点を取り入れた街並みの整備	都市計画課	計画どおり進捗	
		6	○	ポローニャ・ブックフェアinいたばし	いたばしポローニャ子ども絵本館	計画どおり進捗	
	文化芸術へいざなう機会の充実	7	○	板橋名人寄席	文化・国際交流課、財団	計画どおり進捗	
		8	○	ロビーコンサート	文化・国際交流課、財団	計画どおり進捗	
		[4]	◎	「文化芸術月間」の事業展開	文化・国際交流課、財団	[計画どおり進捗]	
		[17]	○	区民文化祭	文化・国際交流課	[計画どおり進捗]	
		9	◎	“サムライ文化と芸術の世界”	郷土資料館	計画どおり進捗	
		10	○	産業観光ツアー	くらしと観光課	計画の見直し・繰り延べ	
	文化芸術活動を行う場の充実	11	○	かくしゃく講座	長寿社会推進課	計画どおり進捗	
		12	○	リラックスコンサート	子ども政策課	計画どおり進捗	
		13	◎	指定管理者制度による施設運営の充実	文化・国際交流課	計画どおり進捗	
		14	△	区民文化講座	文化・国際交流課、財団	計画どおり進捗	
	文化芸術活動の発表の機会の充実	15	△	サークル公開教室	社会教育会館	計画どおり進捗	
		16	○	学校開放	学校地域連携担当課	計画どおり進捗	
		17	○	区民文化祭	文化・国際交流課	計画どおり進捗	
		18	○	庁舎ギャラリー	文化・国際交流課	計画どおり進捗	
		[37]	△	習い事はじめ	文化・国際交流課、財団	[計画どおり進捗]	
		19	○	平和絵画・原爆展	総務課	計画どおり進捗	
		20	◎	街並み景観写真展	都市計画課	計画どおり進捗	
		21	○	赤塚植物園講習室における作品展示	みどりと公園課	計画どおり進捗	
	歴史文化の記憶つむぎ	伝統文化の継承	22	△	板橋音楽祭	生涯学習課	計画どおり進捗
			23	○	いたばし薪能	文化・国際交流課、財団	事業終了
			24	△	大歌舞伎	文化・国際交流課、財団	計画どおり進捗
			[9]	◎	“サムライ文化と芸術の世界”	郷土資料館	[計画どおり進捗]
			25	○	初夏・秋の日本庭園	みどりと公園課	計画どおり進捗
			26	○	いたばしの郷土芸能	生涯学習課、財団	計画どおり進捗
			27	○	説経浄瑠璃鑑賞会	生涯学習課、財団	計画どおり進捗
			28	●	ふるさと文化伝承事業	生涯学習課	計画どおり進捗
		文化財の保存と活用	29	○	散策ツアー	くらしと観光課	計画を超えて進捗
30			△	観光いたばしガイドマップ	くらしと観光課	計画どおり進捗	
31			△	文化財ふれあいウィーク	生涯学習課	計画どおり進捗	
32			○	埋蔵文化財教材使用授業	生涯学習課	計画を超えて進捗	
33	△		文化財悉皆調査	生涯学習課	計画どおり進捗		

文化芸術振興ビジョン		第二次文化芸術振興基本計画				平成26年度 評価		
施策 の柱	基本施策	番号	類型	計画事業	所管			
文化 芸術 の人 そ だ て	次代の文化芸術を創造する人材の育成	34	●	子ども文化芸術参加体験プログラム	文化・国際交流課、財団	計画どおり進捗		
		35	●	アウトリーチ事業の推進	文化・国際交流課、財団	計画どおり進捗		
		36	○	子ども向けミュージカル	文化・国際交流課、財団	計画の見直し・繰り延べ		
		37	△	習い事はじめ	文化・国際交流課、財団	計画どおり進捗		
		38	○	戦国かぶと作り体験	郷土資料館	計画どおり進捗		
		39	○	独楽(こま)回し遊び月間	子ども政策課	事業終了		
		40	△	オーケストラ鑑賞教室	学務課	計画どおり進捗		
		41	△	読書感想文コンクール	中央図書館	計画どおり進捗		
		[22]	△	板橋音楽祭	生涯学習課	〔計画どおり進捗〕		
		[28]	●	ふるさと文化伝承事業	生涯学習課	〔計画どおり進捗〕		
		[32]	◎	埋蔵文化財教材使用授業	生涯学習課	〔計画を超えて進捗〕		
		[46]	◎	いたばし国際絵本翻訳大賞	いたばしホローニヤ子ども絵本館	〔計画どおり進捗〕		
		文化 芸術 を 育 て る 担 い 手 の 育 成	文化芸術を育てる担い手の育成	42	○	多文化共生の推進	文化・国際交流課、財団	計画どおり進捗
				43	○	板橋新進音楽家フレッシュコンサート	文化・国際交流課、財団	計画の見直し・繰り延べ
44	○			板橋落語会	文化・国際交流課、財団	計画どおり進捗		
45	○			日本画教育法講座	美術館	計画どおり進捗		
46	○			いたばし国際絵本翻訳大賞	いたばしホローニヤ子ども絵本館	計画どおり進捗		
文化 芸術 の 土 づ く り	多様な文化芸術情報の収集と発信	47	◎	板橋区文化・国際交流財団ホームページの構築	文化・国際交流課、財団	計画どおり進捗		
		48	△	板橋区文化・国際交流財団情報誌「ふれあい」「アイシェフ・ボード」	文化・国際交流課、財団	計画どおり進捗		
		49	○	いたばしまちあるきマップ	くらしと観光課	計画を超えて進捗		
		[30]	△	観光いたばしガイドマップ	くらしと観光課	〔計画どおり進捗〕		
		50	△	学習・スポーツガイド	生涯学習課	計画どおり進捗		
		51	△	生涯学習団体・サークル名簿	生涯学習課	計画どおり進捗		
	文化芸術活動を 支える財政支援 の充実	文化芸術活動を支える財政支援の充実	52	○	文化芸術活動振興助成	文化・国際交流課、財団	計画どおり進捗	
			53	○	文化芸術活動振興顕彰	文化・国際交流課、財団	計画どおり進捗	
	文化芸術振興の 推進体制の充実	文化芸術振興の推進体制の充実	54	◎	区内大学との文化芸術交流の推進	文化・国際交流課	計画どおり進捗	
			55	△	板橋区文化団体連合会の支援	文化・国際交流課	計画どおり進捗	
			[13]	◎	指定管理者制度による施設運営の充実	文化・国際交流課	〔計画どおり進捗〕	
			56	◎	板橋区文化・国際交流財団の組織・機能の強化	文化・国際交流課、財団	計画どおり進捗	
	57	○	国際文化交流の推進	文化・国際交流課、財団	計画どおり進捗			

※類型 ●:重点事業 ◎:新規事業 ○:新登録事業 △:継続事業

※網掛けは再掲事業

※財団:(公財)板橋区文化・国際交流財団

(3) 進捗状況のまとめ

評価の基準ごとの結果は、以下のようになっています。

【 計画を超えて進捗している事業 】

No	計画事業	所管
29	散策ツアー	くらしと観光課
32	埋蔵文化財教材使用授業	生涯学習課
49	いたばしまちあるきマップ	くらしと観光課

【 計画どおり進捗している事業 】

No	計画事業	所管
1	「自然と歴史と文化の里・赤塚」における文化芸術事業の推進	文化・国際交流課、財団
2	「落語のまち」の事業展開	文化・国際交流課、財団
3	美術館発信の美術デザインの普及	美術館
5	景観的視点を取り入れた街並みの整備	都市計画課
6	ポローニャ・ブックフェアinいたばし	いたばしポローニャ子ども絵本館
7	板橋名人寄席	文化・国際交流課、財団
8	ロビーコンサート	文化・国際交流課、財団
9	“サムライ文化と芸術の世界”	郷土資料館
11	かくしゃく講座	長寿社会推進課
12	リラックスコンサート	子ども政策課
13	指定管理者制度による施設運営の充実	文化・国際交流課
14	区民文化講座	文化・国際交流課、財団
15	サークル公開教室	社会教育会館
16	学校開放	学校地域連携担当課
17	区民文化祭	文化・国際交流課
18	庁舎ギャラリー	文化・国際交流課
19	平和絵画・原爆展	総務課
20	街並み景観写真展	都市計画課
21	赤塚植物園講習室における作品展示	みどりと公園課
22	板橋音楽祭	生涯学習課
24	大歌舞伎	文化・国際交流課、財団
25	初夏・秋の日本庭園	みどりと公園課
26	いたばしの郷土芸能	生涯学習課、財団
27	説経浄瑠璃鑑賞会	生涯学習課、財団
28	ふるさと文化伝承事業	生涯学習課
30	観光いたばしガイドマップ	くらしと観光課
31	文化財ふれあいウィーク	生涯学習課

No	計画事業	所管
33	文化財悉皆調査	生涯学習課
34	子ども文化芸術参加体験プログラム	文化・国際交流課、財団
35	アウトリーチ事業の推進	文化・国際交流課、財団
37	習い事はじめ	文化・国際交流課、財団
38	戦国かぶと作り体験	郷土資料館
40	オーケストラ鑑賞教室	学務課
41	読書感想文コンクール	中央図書館
42	多文化共生の推進	文化・国際交流課、財団
44	板橋落語会	文化・国際交流課、財団
46	いたばし国際絵本翻訳大賞	いたばしホローニャ子ども絵本館
47	板橋区文化・国際交流財団ホームページの構築	文化・国際交流課、財団
48	板橋区文化・国際交流財団情報誌「ふれあい」「アイシェフ・ボード」	文化・国際交流課、財団
50	学習・スポーツガイド	生涯学習課
51	生涯学習団体・サークル名簿	生涯学習課
52	文化芸術活動振興助成	文化・国際交流課、財団
53	文化芸術活動振興顕彰	文化・国際交流課、財団
55	板橋区文化団体連合会の支援	文化・国際交流課
56	板橋区文化・国際交流財団の組織・機能の強化	文化・国際交流課、財団
57	国際文化交流の推進	文化・国際交流課、財団

【 計画の見直し・繰り延べの事業 】

No	計画事業	所管
10	産業観光ツアー	くらしと観光課
36	子ども向けミュージカル	文化・国際交流課、財団
43	板橋新進音楽家フレッシュコンサート	文化・国際交流課、財団

【 事業終了 】

No	計画事業	所管
23	いたばし薪能	文化・国際交流課、財団
39	独楽(こま)回し遊び月間	子ども政策課

4 個別事業進捗状況及び評価

(1) 文化芸術の風おこし 【個性あふれる文化芸術の創造】

番号	事業名 所管	事業内容	平成26年度		評価
			年次 計画	事業実施状況	
1	「自然と歴史と文化の里・赤塚」における文化芸術事業の推進 文化・国際交流課 板橋区文化・国際交流財団	区内で唯一、自然・歴史・文化が融合し武蔵野の香りを残す赤塚地区に着目し、観光分野等との連携を通じて、地域の文化芸術資源を積極的に活用した回遊性の高い事業を展開するなど、文化芸術の香るまちの形成と周知を図る。	推進	(1)四館共同企画展「幕末動乱」を開催、また農業まつり・梅まつりにおける赤塚城戦国絵巻武者行列を実施し、赤塚城及びその周辺の時代背景を考察した。(サムライ文化と重複) (2)特別展「発掘調査結果から見た板橋区の原始・古代・中世」で赤塚を含めた地域の資料について紹介した。 (3)まこも馬作り、しめ縄作り等、赤塚の農業文化を体験する事業を実施した。 ・四館共同企画展「幕末動乱」 10/4～11/30 7,354名 ・特別展「発掘調査結果から見た板橋区の原始・古代・中世」 12/13～2/22 10,079名	計画どおり進捗 企画展や特別展で赤塚を含めた地域の資料について紹介し、まこも馬作りなどの農業文化体験事業を通して地域の自然や歴史の理解を深め、また、農業まつり・梅まつり会場で赤塚城戦国絵巻武者行列を恒例的に行うなど、区民が赤塚地区周辺の文化芸術に親しむ機会を積極的に提供した。
2	「落語のまち」の事業展開 文化・国際交流課 板橋区文化・国際交流財団	区にゆかりの落語家と連携した出前落語の実施など、区内の豊富な落語の人材・資源を活かし、現行の落語事業を含めた「落語のまち」の事業展開を図り、区の文化芸術ブランドのイメージ構築を図る。	推進	主催事業として、板橋落語会(年3回開催)、板橋名人寄席(年2回開催)、共催事業として「春風亭小朝独演会」、アウトリーチ事業(出張寄席)として落語会を開催した。 ・板橋落語会(文化会館小ホール) 6/17 235名、10/16 214名、2/17 217名 ・板橋名人寄席(文化会館大ホール) 7/16 606名、3/4 1,112名 ・春風亭小朝独演会(文化会館大ホール) 11/19 846名 ・アウトリーチ事業(出張寄席/いずみの苑) 10/26 約50名(入所者、父兄、職員)	計画どおり進捗 板橋区在住の若手落語家による板橋落語会、高名な落語家による板橋名人寄席など、既存の落語事業の展開を進めるとともに、アウトリーチ事業としていずみの苑で出張落語を行うなど「落語のまち」という区の芸術ブランドイメージの発信に努めた。
3	美術館発信の美術デザインの普及 美術館	区内商店街や企業等の広告に、美術館所蔵の古美術品の絵柄をはじめ、美術的なデザインの活用を促し、美術館が発信する文化芸術ブランドの演出や、区の文化芸術イメージの向上を図る。	推進	区立美術館所蔵作品の絵柄を2件活用した。 ・狩野永叔「梅桜小禽図屏風」及び「菊二鶴図屏風」切手、切手シート ・狩野探淵「鷹図」、狩野常信「西王母図」、沖一峨「花鳥図」、狩野惟信「四季花鳥図屏風」、狩野探雪「四季花鳥図屏風」、狩野栄信「雪月花図」カレンダー	計画どおり進捗 美術館が所蔵している美術品を切手やカレンダーのデザイン提供を行った。また、(公財)板橋区産業振興公社と協力し、所蔵品の利用にあたり専門家のアドバイスを無料サポートする「エドコレ」(江戸絵画コレクション商品利用サポート事業)を開始した。

番号	事業名 所 管	事業内容	平成26年度		評価
			年次 計画	事業実施状況	
4	★「文化芸術月間」 の事業展開 文化・国際交流課 板橋区文化・国際 交流財団	「文化芸術月間」を 設定し、区民文化 祭や区民まつり等と の事業連携、区内 の様々な地域・施設 との協働の検討な ど、板橋区ならは の文化芸術による 賑わいが感じられる イベントの集中展開 を図る。	推進	「文化芸術月間」を創設し、区 内で行われる事業等と連携し て、板橋区ならではの文化芸 術による賑わいが感じられる イベントの集中展開を図っ た。 【事業実績(一例)】 ①「亀吉敏子&マンディ満ち るJAZZコンサート」 10/14、成増アクトホール、 440名 ② 移動美術館「リンリンGO」 fromパーリントン 11/16～11/31 展示数:5点	計画どおり進捗 「文化芸術月間」を 実施し、板橋区なら ではの文化芸術によ る賑わいが感じられ るイベントの集中展 開を図ることで、より 一層区民の関心を 高め板橋区の魅力 発見につなげた。
5	★景観的視点を取り 入れた街並みの 整備 都市計画課	周辺景観に配慮し た街並みの魅力を 高める協議(法に基 づく届出)の実施、 地域の歴史・風土 等を反映した特色 ある公共施設整備 の推進など、景観計 画の取り組みを通じ て、まちに対する愛 着や誇りを醸成す る。	推進	区景観計画に基づき、建築 物等の計画時に、事前協議、 届出制の活用や公共施設整 備担当部署との連携を図るこ とで、良好な都市景観の実現 に向けた取り組みを推進して きた。また、本計画の普及・啓 発を目的として、事業を実施 している。 ・景観事前協議物件数185件 ・届出審査物件数253件 (変更届含む) ・開催イベント内容: 関東学生景観デザインコンペ ティション(区共催) 二次審査会 9/28開催 高島平区民館3 階ホール (内容:一次選考通過者 によるプレゼン(6作品)、優秀作 品の選考、表彰式、区景観計 画の紹介、応募写真展示)	計画どおり進捗 景観計画の取り組み を通じて、区民にま ちに対する愛着や誇 りを醸成するととも に、計画の普及・啓 発事業である関東学 生景観デザインコン ペティション(区共催)を実施した。
6	ポローニャ・ブック フェアinいたばし いたばしポローニャ 子ども絵本館	「ポローニャ児童図 書展」から寄贈され た新着絵本を中心 に、いたばしポロー ニャ子ども絵本館蔵 書の展示を行い、 世界の国々の芸術 や文化に触れる機 会を提供するととも に、絵本を通じて文 化芸術への関心を 高める。	推進	ポローニャ・ブックフェアを 実施した。 実施期間:8/17～8/25 会場:成増アートギャラリー 来場者数:2,465名 内容:①ポローニャからの新 着絵本展示 ②「世界の言葉」60言語の絵 本展示 ③子どものコーナー ④いたばし国際絵本翻訳大 賞コーナー ⑤おはなし会	計画どおり進捗 ポローニャからの新 着絵本を展示し、ま た、寄贈された絵本 の中から一部の絵本 にあらすじを添えて 紹介も行うことで世 界の国々の芸術や 文化に触れる機会を 提供し、異文化や芸 術への関心を高める ことができた。

【文化芸術へいざなう機会の充実】

番号	事業名 所 管	事業内容	平成26年度		評価
			年次 計画	事業実施状況	
7	板橋名人寄席 文化・国際交流課 板橋区文化・国際 交流財団	人気実力のある落 語家を中心として、 漫才・漫談などの花 形芸人を招致し、 「落語のまち」にふ さわしい質の高い芸 を鑑賞できる名人 寄席を開催する。	推進	板橋名人寄席を年2回開催し た。 ・7/16 出演者:柳家喬太 郎、林家たい平、柳家小 さん、三遊亭圓歌、鈴々舎馬 風、柳家三語楼 入場者数:606名 ・3/4 出演者:林家二楽、林 家たい平、治、立川談笑、柳 家喬太郎 入場者数:1,112名	計画どおり進捗 人気実力のある落語 家等を招いて「落語 のまち」にふさわし い、質の高い芸を観 賞する名人寄席を年 2回、文化会館大 ホールで実施した。

番号	事業名 所 管	事業内容	平成26年度		評価
			年次 計画	事業実施状況	
8	ロビーコンサート 文化・国際交流課 板橋区文化・国際 交流財団	区役所庁舎や区内 施設等を会場に、ク ラシックをはじめ邦 楽や民俗楽器の演 奏など、音楽に接す る機会と憩いの空 間を提供し、幅広い ジャンルの音楽を身 近に親しめる場の 推進を図る。	推進	赤塚支所ギャラリーほかで年 4回開催した。 ・7/14 「ジブシーミュージ クデュオ」 グリーンホール1階ホール 来場者:約150名 ・9/25 「チェロ&ピアノ」 赤塚支所ギャラリー 来場者:約100名 ・12/10 「クラシックギター」 下赤塚地域センターレクリ エーションホール 来場者:約80名 ・1/15 「箏・尺八による初春 の調べ」 赤塚支所ギャラリー 来場者:約60名	計画どおり進捗 グリーンホールや赤 塚支所などにおい て、チェロやピアノ、 クラシックギターや 箏・尺八といった多 様なジャンルの音楽 に親しむことのできる 機会を年4回提供し た。
4 再掲	★「文化芸術月間」 の事業展開 文化・国際交流課 板橋区文化・国際 交流財団	「文化芸術月間」を 設定し、区民文化 祭や区民まつり等と の事業連携、区内 の様々な地域・施設 との協働の検討な ど、板橋区ならではの 文化芸術による 賑わいが感じられる イベントの集中展開 を図る。	推進	再 掲	
17 再掲	区民文化祭 文化・国際交流課	文化会館・美術館 等を会場に、板橋 区文化団体連合会 の活動をはじめ、区 民の多彩な文化芸 術活動の成果を集 中的に発表する機 会を提供し、文化芸 術に係る活動の活 性化と意識の向上 を図る。	推進	再 掲	
9	★“サムライ文化と 芸術の世界” 郷土資料館	区内在住の甲冑師 や赤塚城戦国絵巻 武者行列サポート 隊の協力を得て、侍 の衣装・装具・武具 等の芸術的価値を 再現し、展示会や 着付け体験等を通 して、江戸時代を中 心とする“サムライ文 化”を発信する。	推進	四館共同企画展「幕末動 乱」、鎧着付体験、農業まつり 及び梅まつりにおいて赤塚戦 国絵巻武者行列を実施した。 ・四館共同企画展「幕末動 乱」 10/4～11/30 7,354名 ・鎧着付体験 5/5 114名 ・武者行列 11/8・3/14 12,200名	計画どおり進捗 農業まつり・梅まつり 会場で行う赤塚城戦 国絵巻武者行列を 恒例的な行事とし て定着させるととも に、鎧着付体験の実 施、四館共同企画展 「幕末動乱」を開催 するなど、江戸時代 を中心とした“サム ライ文化”を発信し た。

番号	事業名 所管	事業内容	平成26年度		評価
			年次 計画	事業実施状況	
10	産業観光ツアー くらしと観光課	企業の工場や機械等の産業文化財、製造工程等を公開し、都内有数の工業集積地に成長した区の歴史的エピソードなどを含め、肌で感じるツアーを通じて区のものづくり文化の継承・発展を図る。	推進	<p>バスツアーについては、一度に40名を受け入れられる企業が少なく、定員20名程度で実施していたため、26年度はバスツアーを見直し、徒歩でのツアーに振り替えた。</p> <p>また、参加者も高齢者に偏る傾向があったため、3月の春休み期間中を利用し、小学4年生から高校生までを対象に光学機器のメーカーである「トプコン」を見学するツアーを実施した。</p> <p>・5/20(火) まるみず組(手製本)見学・体験:9名 ・2/24(火) 三鈴電工販売(株)(省エネオール電化)・小林染芸(江戸小紋の染め物)見学・体験:17名 ・3/26(木) (株)トプコン(測量機器・眼科医療向け機器)見学:16名</p>	計画の見直し・繰り延べ 大人数の見学が可能な企業の減少や新規参加者の開拓方法、受益者負担の適正化を踏まえ、事業の実施形態の見直しを行った。次年度は、散策によるツアーを実施する。
11	かくしゃく講座 長寿社会推進課	60歳以上を対象に、書道、茶道、華道の講習とその作品発表会を実施し、他の講座参加者との交流を図るなど、高齢者に生き生きとした潤いのある生活と地域とのふれあいを深める機会を創出する。	推進	<p>書道・華道・茶道それぞれの講座を3期実施した。</p> <p>年間受講者数 ・書道420名・7教室 ・華道314名・6教室 ・茶道126名・3教室</p>	計画どおり進捗 高齢者の生きがい支援の一助となる「かくしゃく講座」を実施した。講座及び作品展を実施することにより、受講者のモチベーションアップ、継続受講者の増が図られた。
12	リラックスコンサート 子ども政策課	児童館による在宅子育て支援の一環として、子育ての不安や悩みを軽減し、リラクゼーションを得られるように、器楽合奏などの演奏会を開催する。	継続	<p>子育て事業の一環として、参加者の子育ての不安や悩みを軽減し、リラクゼーションを得られるよう、より良い音楽を提供することを目的に公益社団法人板橋法人会と共催で「音楽の絵本」コンサートを実施した。</p> <p>12/20(土) 1,200名 文化会館大ホール</p>	計画どおり進捗 児童館による在宅子育て支援の一環として、参加者が子育ての不安や悩みを軽減し、リラクゼーションを得られるよう、「音楽の絵本」コンサートを実施した。定員に達する、好評を得たコンサートとなった。

【文化芸術活動を行う場の充実】

番号	事業名 所管	事業内容	平成26年度		評価
			年次 計画	事業実施状況	
13	★指定管理者制度による施設運営の充実 文化・国際交流課	平成23年度から導入される指定管理者制度による文化会館・グリーンホールの施設運営の円滑化に努め、区民ニーズに適う文化施設の機能、文化芸術事業の充実を図る。	推進	<p>文化会館・グリーンホールに指定管理者制度が導入されて4年目を迎え、前年度よりもさらに貸室利用率を向上させることが来た。また、民間ノウハウが最大限に発揮できるよう連携及び調整を行った。</p> <p>・貸室利用率 文化会館52.1% グリーンホール78.7%</p> <p>・自主事業集客数 17事業 7,749名</p>	計画どおり進捗 指定管理者制度導入4年目を迎え、施設見学会を実施するなど多くの区民に利用されるような販売促進活動を積極的に行った。また、初心者向けのフルーツ講座を行い受講者数を満員にするなど、区の文化芸術に親しむ人たちの裾野を広げた。

番号	事業名 所 管	事業内容	平成26年度		評価
			年次 計画	事業実施状況	
14	区民文化講座 文化・国際交流課 板橋区文化・国際 交流財団	オペラ公演の合唱 による参加、尺八等 の伝統楽器講習な どの文化芸術体験 メニューを提供し、 公募を通じて区民 の文化芸術への関 心を高め、活動の きっかけづくりと場 の創出を図る。	推進	オペラ、茶華道講座、チア リーディング、ヒップホップダ ンスと4講座を実施した。 ・区民文化講座Ⅰ「オペラ」 6/21「トゥーランドット」 (文化会館大ホール) 参加者数:23名 入場者数745名 講師:板橋区演奏家協会 ・区民文化講座Ⅱ「華道・茶 道」 (文化会館和室) 華道:7/22、29 参加者数10名 茶道:7/23、30 参加者数9名 講師:板橋区茶華道連盟 ・区民文化講座Ⅲ「チアリー ディング」 (グリーンホール1階ホール) 9/21 参加者数7名 講師:日本チアリーディング 協会 ・区民文化講座Ⅴ「ヒップホッ プダンス」 (グリーンホール1階ホール) 10/4、10/5 参加者17名 講師:TERARIE、石井恵 子、KEIGO	計画どおり進捗 オペラや茶道・華 道、チアリーディング などの体験講座を提 供することで、区民 の文化芸術への関 心が高まるきっかけ 作りとなる場の創出 を行った。
15	サークル公開講座 社会教育会館	社会教育会館を利用 するサークルや 区内で学習活動 を行うグループが、日 頃の文化活動を区 民と共有するため、 自らの企画・運営に より実施する講座・ 教室・フォーラム等 の開催を支援する。	継続	(成増社会教育会館) 利用登録サークルによる文化 活動に参加する区民拡充の きっかけを提供した。複数回 開催の講座と、サークル体験 日として夏に集中して実施し た1日1回の21講座を行って、 広く区民に多様な文化活動 をアピールし、文化活動への 興味を喚起を図った。この2 種の事業により、美術・工芸 ダンス・文芸・音楽・料理、華 道、その他のレクリエーション 等、多岐にわたる講座を延べ 40回開催した。 (大原社会教育会館) 大原サークル公開教室は、 美術・工芸・レク・料理等多岐 にわたる内容の教室を延べ 72回開催した。また、いたば しのまちを知るフォーラムを、 「シニアの住まい・暮らし・看 取りを考える」をテーマに1回 開催した。	計画どおり進捗 (成増社会教育会館) 広く区民の参加を呼 びかけ、区民が主体 で、多岐にわたる内 容の講座を開催し た。特に幼い子ども をもつ母親層の参加 を促進できたことで、 新たに芸術活動を 始める区民ニーズの 掘り起こしを行った。 (大原社会教育会館) 利用サークル等に働 きかけ、様々な内容 の教室やフォーラム を開催した。特にい たばしのまちを知る フォーラムでは、持 続可能な区政に関 するテーマを取り上 げ、新たな参加者を 得ることができた。
16	学校開放 学校地域連携担当 課	学校教育に支障の ない範囲で、区内 小・中学校の施設を 身近なスポーツ・文 化活動の場として開 放し、活動への参 加の機会を増やし、 地域コミュニティの 活性化を図る。	推進	学校開放を実施した。 学校開放実施校 75校 登録団体数 590団体 学校開放利用人数(子どもの 遊び場を除く) 406,430名	計画どおり進捗 地域コミュニティーの 活性化を図るため、 学校開放を実施し た。多くの区民がス ポーツ・文化活動に 参加する機会を促進 することで、地域の 連携が強まった。

【文化芸術活動の発表の機会の充実】

番号	事業名 所 管	事業内容	平成26年度		評価
			年次 計画	事業実施状況	
17	区民文化祭 文化・国際交流課	文化会館・美術館等を会場に、板橋区文化団体連合会の活動をはじめ、区民の多彩な文化芸術活動の成果を集約的に発表する機会を提供し、文化芸術に係る活動の活性化と意識の向上を図る。	推進	区、文化団体連合会、(公財)板橋区文化・国際交流財団との共催により、文化会館ほか区内施設等で、23団体による26事業を実施。文化連の活動のみならず、広く区民が参加することで、芸術文化の発表の場、交流の場となり、文化芸術に係る活動の活性化と意識の向上を図ることができた。 区民文化祭 10/5～11/24 観覧者数 215,873名	計画どおり進捗 10月から11月の期間に板橋区文化団体連合会、(公財)板橋区文化・国際交流財団との共催で区民文化祭を実施した。区民文化祭を通して、区民の文化芸術にかかる活動の活性化と意識の向上が図れた。
18	庁舎ギャラリー 文化・国際交流課	区役所庁舎の一面を活用し、板橋区文化団体連合会の活動をはじめとして区民の文化芸術活動の発表の場を提供し、庁舎を訪れる区民が身近に文化芸術に親しむことができる空間を演出する。	推進	文化団体連合会に事業委託し、グリーンホール1階ロビーにて美術・書道作品を3期に分けて展示。区民(現在は、美術・書道連盟から出品)に作品の発表の場を提供するとともに、来館者に芸術に触れる機会を提供した。 展示数 42点	計画どおり進捗 区民の文化芸術活動発表の場として、グリーンホール1階ロビーを提供するとともに、グリーンホールを利用するお客様にこれらの文化芸術作品に親しむ機会を提供した。
37 再掲	習い事はじめ 文化・国際交流課 板橋区文化・国際交流財団	習い事は6歳の6月6日から始めると上達が早いという言い伝えを基に、満6歳の子どもを対象に、和太鼓などの文化芸術に関連する体験講習と、その成果を披露する発表会を実施する。	推進	再 掲	
19	平和絵画・原爆展 総務課	区内の小・中学生による、「戦争と平和」をテーマに描いた絵画の優秀作品の発表会を開催し、併せて、区内の戦災資料や原爆・空襲に関連したパネルを展示するなど、平和意識の醸成を図る。	推進	小中学生が「平和と戦争」をテーマに描いた絵画の優秀作品30点と戦災関係資料・パネルを展示した。 8/13～8/19 赤塚支所 来館者数 約850名	計画どおり進捗 小・中学生が「平和と戦争」をテーマに描いた絵画の優秀作品と戦災関係資料、パネルを展示するなど、平和意識の醸成を図る平和絵画・原爆展を開催した。

番号	事業名 所 管	事業内容	平成26年度		評価
			年次 計画	事業実施状況	
20	★街並み景観写真展 都市計画課	建築物、道路空間、公園や自然などの様々な要素から、美しい、優れている、懐かしいと感じるまちの風景の写真展を開催し、街並み景観への関心と文化芸術に親しむ機会の充実を図る。	継続	区景観計画における景観形成重点地区である「板橋崖線軸地区」内の一部を計画地として開催された事業に区は共催として参加し、その会場において、過去に募集した景観写真の受賞作品の展示を行った。 開催した事業: 関東学生景観デザインコンペティション 9/28 高島平区民館3階ホールにて、公開二次審査会開催 当日参加者 約70名 展示写真 H22,24,25年度 募集作品中受賞作品 15作品	計画どおり進捗 共催事業で、過去に募集した景観写真の受賞作品の展示を行ったことで街並み景観への関心と文化芸術に親しむ機会を促進した。
21	赤塚植物園講習室における作品展示 みどりと公園課	緑をテーマ、素材とした作品展示を企画する区内在住・在勤・在学の個人またはグループを対象に、赤塚植物園講習室を無償で提供し、作品発表の場の創出により区民の主体的な文化芸術活動を支援する。	継続	緑や自然に関する作品展示を実施した。作品展示を通じて、個人、グループにおいては、活動の発表の場を、来園した区民については、緑化啓発の機会となった。 展示会 計13回 ・ニリンソウ展 参加者757名 ・写真展 参加者3,482名 ・植物画展 参加者979名 ・植物の展示 参加者833名	計画どおり進捗 緑をテーマ、素材とした作品展示、活動の場として、赤塚植物園講習室を提供するとともに、赤塚植物園を訪れる区民に展示会を通して緑化啓発の機会を恒例的に提供した。
22	板橋音楽祭 生涯学習課	区内の中学生が日頃取り組んでいる、吹奏楽・合唱・茶華道などの文化部活動の成果を発表する機会を提供し、日々の練習意欲の向上と文化芸術活動への主体的な取り組みを推進する。	推進	区立中学校全校(23校)が参加し、吹奏楽、合唱、華道、茶道の発表を行った。 ・音楽祭 11/8 文化会館 来場者数 3,000名	計画どおり進捗 区内中学生の日々の練習意欲の向上と文化芸術活動への主体的な取り組みを推進するとともに、日頃の文化部活動の成果を発表する場として、11回目となる板橋音楽祭を開催した。来場者アンケートにおいても大変好評を博している。

(2) 歴史文化の記憶のつむぎ 【伝統文化の継承】

番号	事業名 所 管	事業内容	平成26年度		評価
			年次 計画	事業実施状況	
23	いたばし薪能 文化・国際交流課 板橋区文化・国際 交流財団	かがり火の中で、よりすぐられた演者・演目により作り出される格調高い能舞台に触れる機会を提供し、日本の伝統文化に対する興味と関心を高める。	継続	事業終了	
24	大歌舞伎 文化・国際交流課 板橋区文化・国際 交流財団	歌舞伎の魅力に触れる機会を提供することにより、日本の誇る伝統文化に対する理解を促し、興味と関心を高める。	継続	松竹大歌舞伎を鑑賞する機会を提供した。 8/31 文化会館大ホール 演目「義経千本桜」ほか 出演者 市川猿之助、市川中車、中村梅玉 ほか 入場者数 昼の部 1213名 夜の部 1221名	計画どおり進捗 日本の伝統文化に対する理解を促し、興味と関心を高めるため、「大歌舞伎」を開催した。
9 再掲	★“サムライ文化と 芸術の世界” 郷土資料館	区内在住の甲冑師や赤塚城戦国絵巻武者行列サポート隊の協力を得て、侍の衣装・装具・武具等の芸術的価値を再現し、展示会や着付け体験等を通して、江戸時代を中心とする“サムライ文化”を発信する。	推進	再 掲	
25	初夏・秋の日本庭園 みどり公園課	水車公園内の日本庭園・茶室を舞台に、初夏は華道、秋は茶道を主にした講習会・華道展・茶会・屋外コンサートを開催するなど、日本古来の伝統文化に親しむ機会を提供する。	継続	「初夏の日本庭園」「秋の日本庭園」とも計画通り実施した。 ・初夏の日本庭園 5/24,25 華道(いけばな体験講座・生花展示)・茶道(板橋区茶華道連盟によるお茶の振舞い) 参加者185名 ・秋の日本庭園10/25 茶道・職員による庭園案内・屋外コンサート・水車公園でのこども向けイベント 参加者295名	計画どおり進捗 日本庭園を活用して、いけばな体験講座、茶会、屋外コンサート、職員による庭園案内を実施することにより、日本古来の伝統文化に親しむ機会を提供した。
26	いたばしの郷土芸能 生涯学習課 板橋区文化・国際 交流財団	国指定の重要無形民俗文化財や区指定無形民俗文化財の保存団体と連携し、区内に伝承する民俗芸能を鑑賞する機会を提供し、伝統文化の保護・継承を図る。	推進	いたばしの郷土芸能を実施した。 出演団体は、区指定無形民俗文化財保存団体6、ゲスト団体1(葛西おしゃらく保存会—東京都江戸川区)。 開催日 2/28 成増アクトホール 来場者数:296名	計画どおり進捗 区内に伝承する民俗芸能を鑑賞する機会を提供し、伝統文化の保護・継承を図るため、文化・国際交流財団との共催による区指定無形民俗文化財保存団体の出演とゲスト団体を招へいた「いたばしの郷土芸能」を開催した。

番号	事業名 所管	事業内容	平成26年度		評価
			年次 計画	事業実施状況	
27	説経浄瑠璃鑑賞会 生涯学習課 板橋区文化・国際 交流財団	都指定、かつ区登録の無形文化財保持者の説経浄瑠璃若松派三代目、若松若太夫を中心に、語り物芸能の源流をなす説経浄瑠璃の鑑賞会を実施し、貴重な民俗芸能の周知を図る。	推進	説経浄瑠璃観賞会を実施。出演者は、三代目若松若太夫、若松由太夫、ゲストは、絵解の大川正雄氏(和歌山県高野山)。 開催日 1/17 成増アクトホール 来場者数:275名	計画どおり進捗 貴重な民俗芸能の周知を図るため、板橋区文化・国際交流財団との共催による「説経浄瑠璃鑑賞会」を開催し、身近な場所で観賞する機会を提供した。
28	ふるさと文化伝承 事業 生涯学習課	民俗芸能が伝承されている地域内の小学校を拠点として、それらの学校の3年生または4年生を対象に、地域の民俗芸能保存団体と連携した体験学習を実施し、次世代への継承を図る。	推進	民俗芸能保存団体との連携による、ふるさと文化伝統事業を実施した。 ・実施校 6校 北野小・紅梅小・徳丸小 成増ヶ丘小・三園小 赤塚新町小 ・延べ15日間 ・参加児童数 延べ1,441名	計画どおり進捗 地域の民俗芸能保存団体と連携し、次世代をささえる小学生を対象にふるさと文化伝統事業を実施したことで、次世代への継承に繋がる世代間の交流が図れた。

【文化財の保存と活用】

番号	事業名 所管	事業内容	平成26年度		評価
			年次 計画	事業実施状況	
29	散策ツアー くらしと観光課	区内5地域(板橋、志村、常盤台、赤塚、高島平)の名所・旧跡や文化財をはじめ、石神井川の桜やニリンソウ自生地等の季節の風物を含む区の観光コースを、いたばし観光ボランティア「もてなしたい」のガイドで散策する。	推進	「もてなしたい」のガイドによる散策ツアーを6回実施した。 ・石神井お花見散策ツアー4/4(木) ・春のニリンソウ散策ツアー4/12(土) ・板橋地区散策ツアー11/6(木) ・板橋区・北区 水辺散策ツアー11/19(木) ・板橋七福神めぐり散策ツアー1/5(月)1日2回実施 参加者数 延べ177名	計画を超えて進捗 いたばし観光ボランティアによる当初計画どおりのツアーを実施しただけでなく、隣接区の観光ボランティアと協力して新規ルートを開拓し、観光ボランティア同士の交流も促進させるなど、質的向上を図ったツアーを実施した。
30	観光いたばしガイドマップ くらしと観光課	区内の歴史文化財、観光スポットやいたばしのいっぴんを全区地図上に表記し、四季の風物やおすすめのウォーキングルート等を掲載するなど、区の文化・観光を内外に紹介し、観光客の招致を図る。	継続	区内の歴史文化財、観光スポット、板橋のいっぴん、産業観光である見学可能企業の一覧表の、観光キャラクターの「りんりんちゃん」の紹介ページを設けたほか、「いたばし健康づくりプロジェクト」にも協力した。 ・作成部数 15,100部	計画どおり進捗 「りんりんちゃん」の紹介ページを新規に設け、また、「いたばし健康づくりプロジェクト」にも協力するなどの工夫を加え、計画どおりに「観光いたばしガイドマップ」を作成、配布した。

番号	事業名 所管	事業内容	平成26年度		評価
			年次 計画	事業実施状況	
31	文化財ふれあい ウィーク 生涯学習課	日頃は一般公開されていない貴重な区登録・指定文化財等を、地域・期間を設定して公開・紹介することにより、文化財に対する理解の促進と保護・継承の意識を高める。	推進	区内を板橋・上板橋・志村・赤塚の4地区に分け、その内の上板橋・志村地区の区登録・指定文化財の中から公開対象を選定し、文化財を解説ガイドを配置して公開した。 ・文化財ふれあいウィーク 10/11～11/9 来場者数 1,991名	計画どおり進捗 文化財に対する理解の促進と保護・継承の意識を高めるため、上板橋・志村地区の区登録・指定文化財の中から選定した文化財について、解説ガイドを配置して公開した。
32	埋蔵文化財教材使用授業 生涯学習課	小学校6年生を対象に、遺跡発掘調査等で出土した土器や石器などを教材として区学芸員が出張授業を実施し、遺物に直接触れる機会を通して、地域の歴史を身近に感じ、文化財への理解を促進する。	推進	埋蔵文化財を使用した授業を、進根第二小、常盤台小、向原小、徳丸小、新河岸小、志村第三小、志村小、高島第三小、板橋第十小、三園小、上板橋第二小、板橋第四小、下赤塚小、緑小の14校にて実施した。 ・対象児童数 909名	計画を超えて進捗 地域の歴史を身近に感じ、文化財への理解を促進するため、児童が出土遺物に直接触れながら地域の歴史を身近に感じることが出来る機会を大幅に拡充して提供することが出来た。
33	文化財悉皆調査 生涯学習課	旧家の建替えや家屋の処分など、都市化で失われていく古文書等の有形文化財を把握し、適正に管理するため、所在、種類・内容等を悉皆調査し、文化財所在目録に登録する。	継続	既作成の調査リストから、資料所在確認が必要な調査対象地を選択し、上赤塚・下赤塚・成増・上板橋地域に所在する旧家の蔵などの実地調査を実施した。 実地調査件数:6件	計画どおり進捗 上赤塚・下赤塚・成増・上板橋地域に所在する旧家の蔵などの実地調査を実施することで、建替え等による資料や文化財の損失を防ぎ、それらを保護・救出する計画の見通しを付けることが出来た。

(3) 文化芸術の人そだて【次代の文化芸術を創造する人材の育成】

番号	事業名 所 管	事業内容	平成26年度		評価
			年次 計画	事業実施状況	
34	子ども文化芸術参加体験プログラム 文化・国際交流課 板橋区文化・国際交流財団	子どもを対象とする文化芸術に係わるワークショップや鑑賞会等を充実し、現行の事業を含め、子どもが見て、触れることができる多様な参加体験型事業の展開を図る。	推進	子どもが参加できる体験型事業を実施した。 ・習い事はじめ「和太鼓講習会」 5/18、25、6/1（高島平区民館ホール）参加者数：38名 ・区民文化講座Ⅱ「華道・茶道」（文化会館和室） 華道：7/22、29 参加者数10名 茶道：7/23、30 参加者数9名 ・区民文化講座Ⅲ「チアリーディング」（グリーンホール） 9/21 参加者数7名 ・区民文化講座Ⅴ「ヒップホップダンス」（グリーンホール） 10/4、10/5 参加者17名 ・区民参加型「モデルアイドルタレント」（文化会館リハーサル室） 8/4、8/5、8/6 参加者17名 ・区民参加型ミュージカル「オズの魔法使い」（文化会館大ホール） 1/25 入場者364名	計画どおり進捗 和太鼓や茶華道、チアリーディングなど子どもの健全な育成に寄与する参加体験型事業を年6回実施した。
35	アウトリーチ事業の推進 文化・国際交流課 板橋区文化・国際交流財団	音楽・芸術・芸能等の活動者や区内の文化芸術団体などと協働し、学校や地域との連携により、子どもたちの文化芸術への興味や関心を高める出前事業を推進する。	推進	落語及びクラシック音楽の出張公演を実施した。 ・落語 10/26（いずみの苑） 観覧者数：約50名 ・クラシック音楽 11/22（高島平福祉園） 観覧者数：約100名 出演者：板橋区演奏家協会 3/2（板橋第二小学校） 観覧者数：約50名 出演者：新東京アカデミー・カルテット 3/10（健康長寿医療センター） 観覧者数：約150名 出演者：板橋区演奏家協会	計画どおり進捗 区内の文化芸術団体の協力を得て、落語及びクラシック音楽のアウトリーチ事業を年4回実施した。
36	子ども向けミュージカル 文化・国際交流課 板橋区文化・国際交流財団	夏休みに家族を対象として、音楽・演劇の楽しさや子どもに夢と感動を伝える、児童演劇専門の劇団による本格的な子ども向けミュージカルの鑑賞会を実施する。	継続	夏休み期間中に毎年実施しているミュージカル公演を共催事業として実施した。 ・7/26「アルプスの少女ハイジ」（文化会館大ホール） 入場者数：282名	計画の見直し・繰り延べ 夏休みに家族向けのミュージカルを実施したものの、入場者数の低調が続いたため、実施形態について検討を行う。
37	習い事はじめ 文化・国際交流課 板橋区文化・国際交流財団	習い事は6歳の6月6日から始めると上達が早いという言い伝えを基に、満6歳の子どもを対象に、和太鼓などの文化芸術に関連する体験講習と、その成果を披露する発表会を実施する。	推進	「習い事はじめ」として、和太鼓講習会を3週にわたり実施した。 ・講習会 5/18、25、6/1 高島平区民館ホール 参加者数：38名 ・発表会 6/1 高島平区民館ホール 観覧者数：延100名 指導：板橋勇音太鼓	計画どおり進捗 満6歳の子どもを対象に、3週にわたり和太鼓の体験講習や発表会を開催した。

番号	事業名 所 管	事業内容	平成26年度		評価
			年次 計画	事業実施状況	
38	戦国かぶと作り体験 郷土資料館	赤塚城の歴史を学ぶ戦国絵巻体験学習の一環として、夏休み期間中の小・中学生を対象に、区内の甲冑師が講師となり、ペーパークラフトによるかぶと作りの体験講習を実施する。	推進	親子を対象に「サムライの兜作り」を実施した。 7/21、7/26、7/27 参加者：5組10名	計画どおり進捗 親子による鎧や兜づくり体験を通して、赤塚城の歴史に触れるとともに、自作の兜で赤塚城戦国絵巻武者行列に参加した。
39	独楽(こま)回し遊び月間 子ども政策課	児童館、学童クラブの伝統遊び体験として、子どもたちに独楽(こま)のひもの巻き方や回し方を教え、長回し比べなどの様々な遊び方を楽しむ。	継続	指導員やボランティアによる、昔遊び体験を、9児童館で実施した。 対象月：1月 参加者数：19回、347名参加	事業終了 児童館のあり方検討の結果、小学生から乳幼児親子中心に事業を展開していくこととなったため、小学生向けに行ってきた独楽回し遊び体験については平成26年度をもって事業終了となった。
40	オーケストラ鑑賞教室 学務課	小・中学生を対象に、オーケストラの生の演奏に直接触れる機会を通じて、子どもたちの豊かな感性を育み、音楽に対する知識や関心を高め、正しい鑑賞マナーを習得する。	推進	小・中学生を対象に、オーケストラ鑑賞教室を実施した。 小学校：52校 5/8、5/9 文化会館 中学校：23校 1/29 東京芸術劇場	計画どおり進捗 小・中学生を対象としたオーケストラ鑑賞教室を実施し、芸術的な文化活動を直接感じることで人間性豊かな感情を育み、音楽に対する知識や関心を高める機会を提供した。
41	読書感想文コンクール 中央図書館	小・中学生の本に親しむ機会をつくり、読書の楽しさ・素晴らしさを体験させ、読書の習慣化を図るとともに、読書の感動を文章に表現することを通して、読解力や表現力を養成する。	推進	小中学生を対象に、読書感想文コンクールを実施した。 ・応募 小学校 17,169点 中学校 5,930点 ・表彰式 12/6(土)	計画どおり進捗 区立小中学校と連携し、小中学生を対象とした読書感想文コンクールを実施した。図書館で課題図書を効果的に展示したことで前年度より中学校の応募数が増えるなど、読書活動の推進に寄与した。
22 再掲	板橋音楽祭 生涯学習課	区内の中学生が日頃取り組んでいる、吹奏楽・合唱・茶華道などの文化部活動の成果を発表する機会を提供し、日々の練習意欲の向上と文化芸術活動への主体的な取り組みを推進する。	推進	再 掲	

番号	事業名 所管	事業内容	平成26年度		評価
			年次 計画	事業実施状況	
28 再掲	ふるさと文化伝承 事業 生涯学習課	民俗芸能が伝承されている地域内の小学校を拠点として、それらの学校の3年生または4年生を対象に、地域の民俗芸能保存団体と連携した体験学習を実施し、次世代への継承を図る。	推進	再掲	
32 再掲	埋蔵文化財教材使用授業 生涯学習課	小学校6年生を対象に、遺跡発掘調査等で出土した土器や石器などを教材として区学芸員が出張授業を実施し、遺物に直接触れる機会を通して、地域の歴史を身近に感じ、文化財への理解を促進する。	推進	再掲	
46 再掲	いたばし国際絵本 翻訳大賞 いたばしポーロニヤ 子ども絵本館	「ポーロニヤ児童図書展」に出展された絵本から、英語・イタリア語の課題絵本の感性豊かな翻訳作品を募集し、国際理解の推進を図るとともに、中学生部門を併設し、次代の文化芸術を創造する人材の育成を図る。	推進	再掲	

【文化芸術を育てる担い手の育成】

番号	事業名 所管	事業内容	平成26年度		評価
			年次 計画	事業実施状況	
42	多文化共生の推進 文化・国際交流課 板橋区文化・国際 交流財団	日本語学習、子育て・教育、地域での生活・活動等をテーマに、外国人と日本人が同じ区民として交流し、理解を深める多文化共生のまちづくりに向けた全庁的な取り組みの推進を図る。	推進	「板橋区多文化共生まちづくり推進計画」に基づき、外国人向け日本語教室などの講座や区民に多文化共生について啓発するイベントを実施した。 ・日本語教室 3コース 143名 ・外国人によるスピーチ大会 3/1 293名 ・外国人相談会 7件7名 ・語学ボランティア 通訳69件 翻訳56件 ・多文化紹介シリーズ 2回 21名	計画どおり進捗 「板橋区多文化共生まちづくり推進計画」に基づき、外国人向け日本語教室などの講座や外国人によるスピーチ大会を実施した。

番号	事業名 所管	事業内容	平成26年度		評価
			年次 計画	事業実施状況	
43	板橋新進音楽家フ レッシュコンサート 文化・国際交流課 板橋区文化・国際 交流財団	区内の新進音楽家 を発掘するため、区 内在住在勤在学の 18歳以上を対象 に、声楽、ピアノ等 の楽器、アンサンブ ル、編曲のオーデイ ションを行い、合格 者による発表会を 開催する。	推進	事業実施については一旦休 止した。	計画の見直し・繰り延べ 財団独自の経費の 節減及び事業の見 直しにより当該事業 については一旦休 止とし、次年度以降 の事業再開に向け てより効果的に事業 内容の拡充が図れ るよう検討を行った。
44	板橋落語会 文化・国際交流課 板橋区文化・国際 交流財団	区内在住の若手落 語家に、日頃の精 進の成果を披露す る機会を提供する とともに、落語会 の開催を通じ「落 語のまち」のPRの 一翼を担う資源と して位置づけ、区 の魅力を発信する。	推進	区内在住の若手噺家による 板橋落語会を年3回いずれも 文化会館小ホールで実施し た。 6/17 235名 10/16 214名 2/18 217名 出演者：柳家右太楼、鈴々 舎八ゑ馬、柳家小せん、春風 亭朝也、神田織音、柳家さん 光	計画どおり進捗 区内在住の若手落 語家に日頃の精進 の成果を披露する機 会を提供するととも に、「落語のまち」が もつ区の魅力を発信 するため、「板橋落 語会」を年3回開催 した。
45	日本画教育法講座 美術館	小学校の図工担当 教諭を対象に、子 どもたちの日本画 体験を推進する日 本画キットを授業 に活かす手法につ いて専門家による 講習を実施し、日 本画教育を実践で きる人材の育成を 図る。	検討	美術館事業を見直す中で、 日本画教育法講座の進め方 についても見直しを行い、平 成27年度の事業実施に向け て検討を行った。	計画どおり進捗 近年の厳しい財政 状況の中で、事業実 施に向けて実施方 法等について検討を 行った。
46	いたばし国際絵本 翻訳大賞 いたばしポローニャ 子ども絵本館	「ポローニャ児童 図書展」に出展さ れた絵本から、英 語・イタリア語の 課題絵本の感性 豊かな翻訳作品 を募集し、国際理 解の推進を図ると ともに、中学生部 門を併設し、次代 の文化芸術を創 造する人材の育成 を図る。	推進	いたばし国際絵本翻訳大賞 の作品募集を実施した。 募集期間：8/30～11/30 定員：英語1,000名 イタリア 語280名 申込者数：英語1,162名 イタ リア語335名 応募者数：英語782件 イタリ ア語219件 中学生部門11校99作品(139 名)	計画どおり進捗 英語部門、イタリア 語部門及び中学生 部門からなる「いた ばし国際絵本翻訳 大賞」を開催した。 定員を超える申し込 みがあり、募集締め 切り前に応募を打ち 切るほどであった。

(4) 文化芸術の土づくり【多様な文化芸術情報の収集と発信】

番号	事業名 所 管	事業内容	平成26年度		評価
			年次 計画	事業実施状況	
47	★板橋区文化・国際交流財団ホームページの構築 文化・国際交流課 板橋区文化・国際交流財団	板橋区文化・国際交流財団のホームページを立ち上げ、文化芸術等のイベントや区民参加型事業の催し、文化施設の利用、区民・区内芸術家等の文化芸術活動など、多彩な情報の効率的な発信を行う。	推進	文化芸術、国際交流のイベント、国際交流の多彩な情報などHPを通して情報の効率的な発信をおこなっている。なお、国際交流のHPには日本語のほか英語、中国語、ハングル語のサイトを設けている。	計画どおり進捗 板橋区文化・国際交流財団のホームページを立ち上げ、地域文化の創造支援と国際相互理解の促進を図るための多彩な情報を多言語でわかりやすく提供した。
48	板橋区文化・国際交流財団情報誌「ふれあい」「アイシェフ・ボード」 文化・国際交流課 板橋区文化・国際交流財団	板橋区文化・国際交流財団の文化芸術情報、区内外国人向けの生活情報・国際交流イベント等の情報誌を発行し、財団のホームページの構築と並行して、情報発信の充実を図る。	推進	情報誌「ふれあい」を隔月発行し、156,800部を新聞折り込みで配布した。また、区内公共施設においても7,000部を配布しており、財団及び指定管理者の文化事業の情報発信を行った。 「アイシェフ・ボード」は、毎月、区政情報、生活情報、国際交流イベント等を掲載したものを4言語で発行し、外国人への情報発信を行った。 ・ふれあい 総発行部数 163,800部 ・アイシェフ・ボード(毎月3,000部) ルビ付き日本語 800部 中国語 750部 英語 750部 ハングル 700部	計画どおり進捗 隔月発行の板橋区文化・国際交流財団情報誌「ふれあい」での文化活動の情報提供や、毎月4か国語で発行する「アイシェフ・ボード」での外国人向けの生活情報、国際交流イベント等の情報提供など、充実した情報発信を行った。
49	いたばしまちあるきマップ くらしと観光課	区内5地域別(板橋、志村、常盤台、赤塚、高島平)に、区内観光の見どころ紹介のほか、交通機関、トイレ設置場所等を地図上に表記し、区内のまち歩きガイドとして観光の利便性の向上を図る。	継続	区内5地域別のマップを作成している。残数の少ない板橋・常盤台・高島平地区のまちあるきマップを作成した。 作成部数 3地区 38,000部	計画を超えて進捗 区内の寺社仏閣、「いたばしのいっぴん」、産業観光施設である見学可能企業を掲載するなど内容の拡充を大幅に図った多角的な視点によるまちあるきマップを地区別に発行し、配布した。
30 再掲	観光いたばしガイドマップ くらしと観光課	区内の歴史文化財、観光スポットやいたばしのいっぴんを全区地図上に表記し、四季の風物やおすすめのウォーキングルート等を掲載するなど、区の文化・観光を内外に紹介し、観光客の招致を図る。	継続	再 掲	

番号	事業名 所 管	事業内容	平成26年度		評価
			年次 計画	事業実施状況	
50	学習・スポーツガイド 生涯学習課	区や区教育委員会 が主催する文化、ス ポーツなどの多様な 生涯学習に関する 講座・講習会・イベ ント等の情報誌を区 内施設で無料配布 し、区民の生涯学 習意識を喚起する。	継続	生涯学習に関するイベント等 を掲載した「学習・スポーツガ イド」を春夏号・秋冬号と2冊 作成した。 《発行号及び発行部数》 春夏号:2,250部 秋冬号:2,300部	計画どおり進捗 区民が生涯学習に ついての情報が自 由に得られるよう「学 習・スポーツガイド」 を作成し、区役所本 庁舎、区内各施設で 配布した。
51	生涯学習団体・ サークル名簿 生涯学習課	区内で活動する生 涯学習団体・サーク ルの情報を名簿、 区ホームページ(希 望団体のみ)で提 供し、区民の生涯 学習活動のきっか けづくりと活動の推 進を図る。	継続	生涯学習団体・サークルの情 報について、申込みに基づき 随時追加・更新を行い、適切 な情報管理及び区民への情 報提供を行っている。	計画どおり進捗 生涯学習団体・サー クル情報を適切な情 報管理のもと、区民 に提供し、自主的活 動の支援に貢献し た。

【文化芸術活動を支える財政支援の充実】

番号	事業名 所 管	事業内容	平成26年度		評価
			年次 計画	事業実施状況	
52	文化芸術活動振興 助成 文化・国際交流課 板橋区文化・国際 交流財団	文化芸術等の活動 を積極的に行う個 人または団体に対 して助成金を支給 し、活動の活性化を 推進するとともに、 文化芸術の創造基 盤の充実を図る。	推進	文化、スポーツの振興を図る ため、その活動に對しての助 成を行った。 ・文化部門 1団体 ・スポーツ部門 1団体	計画どおり進捗 文化芸術等の活動 を積極的に行った文 化部門、スポーツ部 門の団体に、助成金 の支給を行い、文化 芸術の創造基盤の 充実を図った。
53	文化芸術活動振興 顕彰 文化・国際交流課 板橋区文化・国際 交流財団	区の文化芸術の振 興や地域文化の発 展、または国際交 流に貢献した個人 や団体を表彰し、業績 を顕彰する。	推進	文化、スポーツ、国際交流活 動で優秀な業績、成績を上 げ板橋区の名声を高め、地 域文化の向上に寄与した区 民を顕彰した。 ・顕彰式 3/14(文化会館) ・区民文化特別賞 個人:文化部門1名 ・区民文化優秀賞 個人:文化部門3名 スポーツ部門26名 ・区民文化奨励賞 個人:文化部門2名 スポーツ部門18名 団体:文化部門2団体 スポーツ部門7団体 国際交流部門3団体	計画どおり進捗 文化芸術、スポー ツ、国際交流活動で 板橋区の名声を高 めた個人・団体に対 し、板橋区文化・国 際交流財団が区民 文化特別賞などの 顕彰を行った。

【文化芸術振興の推進体制の充実】

番号	事業名 所 管	事業内容	平成26年度		評価
			年次 計画	事業実施状況	
54	区内大学との文化 芸術交流の推進 文化・国際交流課 板橋区文化・国際 交流財団	大東文化大学・東 京家政大学・淑徳 短期大学など、区 内大学の文化芸術 の活動や学術研 究、各大学が有す る文化芸術資源・人 材等の特性を活か し、文化芸術の交 流を図り、事業の連 携・協働を推進す る。	推進	指定管理者に協力を依頼し、 指定管理者の自主事業とし て大東文化大学とアカペララ イブを実施し好評を博した。 2/22(土) 「アカペラライブ 声だけでつ くるハーモニー」 文化会館小ホール 256名	計画どおり進捗 アカペラを披露する だけでなく、出演者 と観客が一緒に歌う 機会を設けるなど、 観客も一緒に参加で きるような工夫を凝ら した文化事業を区内 大学と連携して実施 した。
55	板橋区文化団体連 合会の支援 文化・国際交流課	板橋区文化団体連 合会に対する施設 や資金等の支援を 通して、区民文化 祭・庁舎ギャラリー 等の委託事業の円 滑な運営、団体活 動の活性化を促進 し、区内の文化芸 術意識の醸成を図 る。	継続	共催事業である区民文化祭 及び委託事業である庁舎ギャ ラリー事業において、負担 金・委託費の支出に加え、円 滑に事業が実施できるように 支援した。	計画どおり進捗 板橋区文化団体連 合会及び各連盟に 対し、活動の場とな る区施設の使用料 の減免を行うなど、 団体活動を側面から 支援した。
13 再掲	★指定管理者制度 による施設運営の 充実 文化・国際交流課	平成23年度から導 入される指定管理 者制度による文化 会館・グリーンホー ルの施設運営の円 滑化に努め、区民 ニーズに適う文化 施設の機能、文化 芸術事業の充実を 図る。	推進	再 掲	
56	★板橋区文化・国 際交流財団の組 織・機能の強化 文化・国際交流課 板橋区文化・国際 交流財団	平成24年4月をめど に板橋区文化・国 際交流財団の公益 財団法人化への移 行を進め、これに伴 い、当該財団の組 織を見直し、文化芸 術振興における機 能を強化する。	推進	公益財団法人移行3年目を 迎え、文化芸術振興と国際交 流、多文化共生を推進するこ とによって、文化の香り高いま ちづくりに寄与している。	計画どおり進捗 財団の自主的な内 部努力により文化芸 術振興と国際交流、 多文化共生の推進 に一層努めた。
57	国際文化交流の推 進 文化・国際交流課 板橋区文化・国際 交流財団	カナダ・バーリントン 市、北京市石景山 区、イタリア・ボロー ニャ市等の姉妹・友 好都市との交流、区 民と区内在住外国 人との交流の場の 創出、国際理解教 育など、国際文化の 交流を推進する。	推進	友好都市との区民間の交流 を推進するとともに区民ボラ ンティアグループの企画など による交流イベントや外国人 ボランティア講師による小・中 学生への国際理解教育を実 施した。また、バーリントン市 との姉妹都市提携25周年記 念事業やペナン植物園との 共同声明20周年記念イベント を実施した。	計画どおり進捗 カナダ・バーリントン 市やマレーシア・ペ ナン植物園をはじめ とした姉妹都市等と の交流を推進すると ともに、多くの区民、 外国人が参加する 国際交流イベントを 実施し、国際文化の 交流を推進した。

5 計画の修正について

(1) 事業名の変更

変更前	変更後
No10 産業観光バスツアー	No10 産業観光ツアー

【理由】

事業実施状況を踏まえ、バスによる観光から徒歩による散策へと事業内容を変更させたため。

(2) 所管の変更

変更前	変更後
No11 かくしゃく講座 生きがい推進課	No11 かくしゃく講座 長寿社会推進課

【理由】

組織改正のため。

(3) 事業終了となった事業

事業No	39	事業名	独楽（こま）回し遊び月間			
事業内容	児童館、学童クラブの伝統遊び体験として、子どもたちに独楽（こま）のひもの巻き方や回し方を教え、長回し比べなどの様々な遊び方を楽しむ。					
担当所管	子ども政策課					
年次計画	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	
	継続	継続	継続	継続	当初 継続	
引き直し後					修正後 ー	

【理由】

児童館のあり方検討の結果、小学生から乳幼児親子中心に事業を展開していくこととなったため。

6 次期計画の策定に向けて

本計画は平成27年度をもって計画期間が終了しますが、今後も区の文化芸術の振興を図るため、平成28年度を初年度とする第三次文化芸術振興基本計画の策定を進めるとともに、引き続き計画を推進していきます。